

PENTAS YAMANASHI Program

2021 Spring



2021年度開講!

VUCA時代の成長戦略を支える 実践的教育プログラム

山梨県立大学を中心に山梨大学、山梨英和大学、事業協働機関が協力して学生・社会人の垣根を超えた地方創生人材の育成を図る教育プログラムです。

2021年6月より、「VUCA時代の成長戦略を支える実践的教育プログラム」を開講いたします。

VUCAとは

- V…Volatility(変動性・不安定さ)
- U…Uncertainty(不確実性・不確定さ)
- C…Complexity(複雑性)
- A…Ambiguity(曖昧性・不明確さ)

求められるのは専門性・技術力のある人材!

参加大学

- ・山梨大学
- ・山梨英和大学

事業協働機関

- ・山梨県
- ・株式会社タンザワ
- ・公益財団法人山梨総合研究所
- ・萌木の村株式会社
- ・公益財団法人やまなし産業支援機構
- ・昭和産業株式会社
- ・公益社団法人やまなし観光推進機構

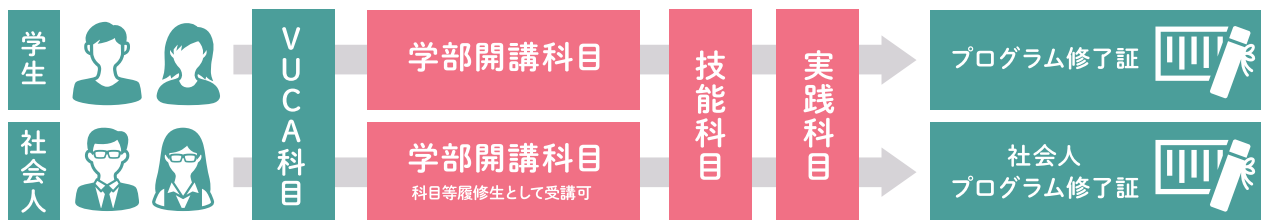
山梨県立大学



大学による地方創生人材
教育プログラム構築事業

教育プログラムのご紹介

学生x社会人の混合による学修の場での講義体系とその科目例



VUCA科目

- ・VUCA時代のキャリアレジリエンス
- ・地域のチャレンジ1・2
- ・グローバルマインドとスキル
- ・地域しごと概論(地域づくり)
- ・提案書作成のためのスキル

技能科目

観光高度化人材育成プログラム

- ・地域資源の保全と活用
- ・自然文化からの価値創造1(料理とワインのマリアージュ)
- ・地域課題解決

実践科目

- ・地域課題解決演習
- ・地域課題創造的解決演習
- ・ネイチャーガイド演習1・2
- ・日本ワイン歴史マイスター養成講座
- ・おもてなしマイスター養成講座
- ・地域ブランドマネージャー養成講座

地域づくり加速化人材育成プログラム

- ・コミュニケーション手法
- ・地域課題解決
- ・情報発信の手法

- ・地域課題解決演習
- ・地域課題創造的解決演習
- ・地域づくり人材育成講座
- ・地域づくり人材育成演習1・2

※プログラム修了証は所定の単位数を取得した者に授与されます。修了要件は学生と社会人で異なります。詳しくはウェブサイトをご参照ください。

申し込み・受講方法

STEP 1 メールアドレスの登録

山梨県立大学COC+R ウェブサイト「受講者メニュー」よりメールアドレスを登録してください。登録されたメールアドレスに、申込コードが通知されます。

STEP 2 受講申込み・受付

受講者メニュー画面の「受講の申込み」より、氏名等必要事項の入力及び受講を申し込む科目の選択欄にチェックを入れてください。

学生



入力項目の学生欄にチェックを入れて、就学先と学籍番号を入力ください。

社会人



入力項目の社会人欄にチェックを入れて勤務先と勤務先の電話番号をご入力ください。

ご入力後、受講申込完了のご案内メールを確認してください。なお、申込者が定員を超えた科目は受講できない場合があります。受講が確定するまでしばらくお待ちください。

STEP 3 受講確定の連絡・受講料の振込についてご案内(社会人のみ)

受講内容が確定いたしましたら、メールでご案内いたします。

学生

山梨県立大学・山梨大学・山梨英和大学の受講者は、**無料**になります。

社会人

受講確定の連絡と受講料の振込についてメールでご案内いたします。期日までに指定の口座へお振込みください。

※お振込みの際、振込者の欄に「{受講生コード}{カナセイ}{カナメイ}」と入力・記載してください。なお、振込手数料は本人負担となります。

受講料:1単位 **14,300円**(税込)

STEP 4 入金確認(社会人)

入金が確認できない場合は受講が出来ませんのでご了承ください。

STEP 5 受講スタート

各講座の詳細については、受講前にご案内させていただきます。

キャンセル・返金について

講座のお申込みをキャンセルする場合は、メール(cocr-pentas@yamanashi-ken.ac.jp)にてお問合せください。ご入金後の返金は致しかねますので、ご了承ください。

VUCA科目



堀内 久雄 山梨県立大学 COC+R 特任教授(プロジェクトコーディネーター)

多様な人々との出会いが人生をかたちづくり、豊かにする。全国の多彩な人々を訪ね、交流し、地域を愛するひたむきな心に感動しました。今回は、様々な専門分野の現場で、熱き心で活躍する30人をを超える多彩な面々に講師をお願いしました。多様な生き方と実践の現場を知ること、新しいチャレンジへの第一歩をお手伝いのできたらいいなと思っています。教室で会いましょう。

VUCA科目一覧

VUCA時代のキャリアレジリエンス/地域のチャレンジ1/地域のチャレンジ2/グローバルマインドとスキル
地域しごと概論(地域づくり)/提案書作成のためのスキル

地域のチャレンジ 1

講師 堀内 久雄・杉山 歩

開講時期 前期 単位数 1

内容

地域で様々な活動にチャレンジしている方をお招きし、活動のビジョン・考え方・思い・コンセプトなどについて語ってもらいます。地域の活動は様々な立場、どんな立場からも行うことができます。

本科目を通してチャレンジすることの意味について自ら考えてもらうことを目的とします。

① 富士吉田のまちづくり

渡辺 一史
(富士吉田市役所企画部管理本部長)



② 小菅村のむらづくり

船木 直美
(小菅村長)



③ 八ヶ岳の観光地域づくり

小林 昭治
(DMO八ヶ岳ツーリズムマネジメント代表理事)



④ 小さな村のむらづくり

小村 幸司
(NPO法人小さな村総合研究所代表理事)



⑤ かえる舎の取り組み

斎藤 和真
(特定非営利活動法人かえる舎代表理事)



⑥ アメリカ

千葉 健司
(株)イロハクラフト代表取締役社長)



⑦ 富士山アウトドアミュージアム

舟津 宏昭
(富士山アウトドアミュージアム代表)



⑧ かつぬま朝市

高安 一
(かつぬま朝市会長)



地域のチャレンジ 2

講師 堀内 久雄・杉山 歩

開講時期 後期 単位数 1



内容

地域でビジネスの側面から様々な活動にチャレンジしている方をお招きし、活動のビジョン・考え方・思い・コンセプトなどについて語ってもらいます。

本科目を通して地域にありながらグローバルにチャレンジすることの意味について自ら考えてもらうことを目的とします。

① 日本酒

天野 怜: 笹一酒造(株)代表取締役社長

② ジュエリー

望月 直樹: (株)ラッキー商会代表取締役社長

③ 印伝

上原 伊三男: (株)印傳屋上原勇七専務取締役

④ 織物

五十嵐 哲也: 富士技術センター主幹研究員

⑤ evam eva

近藤 和也・尚子: 近藤ニット(株)

⑥ 果物・スイーツ

古屋 浩: (株)プロヴィンチア代表取締役

⑦ 地域食材

豊島 雅也: レストラン「トヨシマ」オーナーシェフ

⑧ ワイン

三澤 彩奈: 中央葡萄酒(株)栽培醸造責任者

グローバルマインドとスキル

講師 嶋津 幸樹

開講時期 後期

単位数 2

内容

タクトピア株式会社のELT(英語教育事業)ディレクターである、嶋津幸樹氏を講師に迎え、グローバルマインドとスキルを身につけることを目指します。



VUCA時代のキャリアレジリエンス

講師 水上 篤・堀内 久雄・杉山 歩

開講時期 後期 単位数 2

内容

現代は先の見えない時代(VUCA時代)と呼ばれるようになりました。VUCA時代においては、自らのキャリアを形成していくに際して、様々な困難に直面していくことが予想されます。困難に直面した時に、しなやかに対応していく能力が求められます。本授業では、社会の変化にしなやかに対応していくためのマインドのあり方、手法について学ぶことを目的とします。

地域しごと概論(地域づくり)

講師 佐藤 文昭

開講時期 前期集中

単位数 2

内容

公務員や市民活動家など、地域課題の解決に携わる人を対象に、その想いや取組内容などについてインタビューを行います。それを通じて、地域課題に取り組む仕事についての理解を深めるとともに、そのために必要となる知識やスキル、マインドなどについて学ぶことを通じて、自らのキャリアについての気づきを得ることを目指します。

提案書作成のためのスキル

講師 佐藤 文昭

開講時期 前期集中

単位数 1

内容

地域課題を解決するための事業を行うためには、その内容をわかりやすく伝え、様々な支援を得ることが必要となります。本科目では、実際の補助事業実施要領を事例に提案書を作成することを通じて、相手の共感を得るストーリー性のある提案書の作成スキルを身に付けることを目指します。

観光高度化人材育成プログラム

プログラムの目的 地域資源の活用方法を学び観光の高度化を図る事ができる人材を育成

本プログラムは、地域資源の活用方法を学び、観光の高付加価値化を図る人材の輩出を図るために実施致します。山梨県観光部とともに運営してきた副専攻課程「地域通訳案内士」をもとに、新たな地域資源を対象に、教育プログラムを開発し、大学生はもちろん、広く一般社会人向けにも開放していきます。また、山梨に適したネイチャーガイドを普及し開発するため、実務家や専門家から本県の自然・歴史文化財の活用方法を学んでいきます。

プログラム科目一覧

技能科目	地域資源の保全と活用／自然文化からの価値創造1（料理とワインのマリアージュ）／地域課題解決
実践科目	地域課題解決演習／地域課題創造的解決演習／ネイチャーガイド演習1／ネイチャーガイド演習2 日本ワイン歴史マイスター養成講座／おもてなしマイスター養成講座／地域ブランドマネージャー養成講座

地域資源の保全と活用

講師 堀内 久雄・杉山 歩

開講時期 前期・後期 単位数 2

内容

山梨県には、豊かな観光資源(文化と自然)があります。持続的な観光開発には自然環境、文化資源を保全しながら開発を進めていく必要があります。本科目では自然や文化の保全と観光をどのようにバランスさせていくかについて理解してもらうことを目的とし、多彩なゲスト講師をお招きし、実際に行っている活動についてお話しを伺いながら、自らのように行動していくか考えてもらいます。

自然文化からの価値創造1 (料理とワインのマリアージュ)

講師 長谷部 賢

開講時期 後期集中 単位数 1

内容

ワインと料理には密接な関係があり、適切なワインと料理を選択することで相乗効果が生まれ、相互を引き立たせることができます。本講座では、基本的な組み合わせのルールについて理解してもらうとともに、山梨県産のワインと食材を活用して実際に料理とワインの組み合わせ方について体験的に学ぶことを目的とします。

地域課題解決

講師 田中 友悟

開講時期 後期 単位数 2

内容

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく起業力など、複合的な能力が求められます。本科目では、抽象的な「まちづくり」という概念を捉えなおし、「作ること」と「使うこと」の視点から私たちの生活と地域課題解決を結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。

地域課題解決演習

講師 田中 友悟

開講時期 後期集中 単位数 1

内容

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく起業力など、複合的な能力が求められます。本科目では、実際の地域課題を題材に企画提案を試みることで、まちづくり人材に必要とされる実践的な思考法やプロジェクト立案力を身につけることを目指します。

地域課題創造的解決演習

講師 佐藤 文昭

開講時期 後期 単位数 1

内容

地域課題を解決するためには、多様な主体との対話を通じて問題をより深く理解し、協働によりその解決策を模索することが重要です。本科目では、「U理論」をベースに、より創造的な地域課題の解決のための理論と具体的な手法を学ぶとともに、ケーススタディを通じて新たな解決策を導き出すためのスキルを身につけることを目指します。

ネイチャーガイド演習1・2

講師 吉田 均

開講時期 後期集中 単位数 1

内容

山梨県には、世界文化遺産やユネスコエコパークなど、自然の美しさはもちろん、多様な歴史や文化を色濃く残す山岳地域が広がっています。本科目は、ネイチャーガイドをキーワードに、山岳信仰などの地域の歴史や文化なども紹介しながら、季節に合った多様な視点でのツアーの企画・実施方法を体験的に学びます。

日本ワイン歴史マイスター養成講座

講師 仲田 道弘・杉山 歩

開講時期 後期 単位数 1

内容

山梨県の地域資源として産業・観光分野で注目を集める「日本ワイン」をテーマに、山梨ワインに携わった人物にフォーカスを当てた学びです。日本のワインの歴史について学び、キャリアに活かしたい方を対象とします。ワインに関する新たな視点・知識を獲得し、自身の仕事・キャリアをより創造的なスタイルにスケールアップすることを目的とします。

おもてなしマイスター養成講座

講師 高野 登

開講時期 後期 単位数 1

内容

「おもてなし」は同じ目線に立ち、相手の気持ちになって行う誠意ある対応のことです。「おもてなし(ホスピタリティ)」は、観光に携わる人たちだけのものと思われがちですが、そうではありません。

地域ブランドマネージャー養成講座

講師 田中 洋

開講時期 後期 単位数 1

内容

地域をブランディングするための理論・戦略・実践について事例を交えながら学びます。参加者自らが最終的に自分なりの地域ブランディング戦略を設計できることを目的とします。



プログラム責任者 吉田 均 山梨県立大学国際政策学部国際コミュニケーション学科 教授

皆さんは、ネイチャーガイドという職業を知っていますか？本プログラムは、山梨では未だに馴染みの薄いこの職業を、まずは体験し、さらに普及・開発していくことを目的に企画されました。世界文化遺産やユネスコエコパークに指定された地域には、多様な自然環境はもちろん、歴史文化遺産も眠っています。皆さんは、この双方を

地域資源とした、新たなアクティビティーを開発したいとは思いませんか。山梨らしい豊かな自然と忘れ去られた歴史文化財を、保全しながら活用するため、私たちと一緒に考え、挑戦してくださる方を募集中です。山梨にあった多様な姿のネイチャーガイドを夢見て、共に汗を流してください！

地域づくり加速化人材育成プログラム

プログラムの目的 地域づくりの中心を担い、社会変革力の醸成を担う事ができる人材の育成

本プログラムは、今後の地域づくりの中心を担う人材育成を行うため、公務員志望学生に対してより実践的な公務員にとって不可欠な動機づけ、社会変革力の醸成を担います。試験の点数よりも実践的な企画立案能力やインターンシップに近いかたちで実際の現場を体験し、高いコンピテンシーを身に付けた公務員を増やすための一助とします。

プログラム科目一覧

技能科目 コミュニケーション手法／情報発信の手法／地域課題解決

実践科目 地域課題解決演習／地域課題創造的解決演習／地域づくり人材育成講座／地域づくり人材育成演習1／地域づくり人材育成演習2

コミュニケーション手法

講師 田中 友悟

開講時期 前期集中

単位数 2

内容

複雑化する地域課題に向き合うためには、立場や主張を超えたコミュニケーションが必要となります。本科目は社会課題解決のためのコミュニケーション能力の習得を目的として、ディスカッション、インタビュー、プレゼンテーション、ファシリテーションなどの参加・共創型社会に求められる技術・姿勢を実践的に学びます。

情報発信の手法

講師 兼清 慎一

開講時期 前期

単位数 2

内容

情報の送り手と受け手がメディアアテキストを介したコミュニケーションを通じて価値を創造するという考え方と、そのデザインのプロセスを体感していただくことを目指します。「シネマアクティブラーニング」というタブレット端末を用いて受講者が協働で映画を製作するワークショップを行います。

地域課題解決

講師 田中 友悟

開講時期 後期

単位数 2

内容

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく起業力など、複合的な能力が求められます。本科目では、抽象的な「まちづくり」という概念を捉えなおし、「作ること」と「使うこと」の視点から私たちの生活と地域課題解決を結ぶまちづくりの技術・姿勢を学びます。

地域課題解決演習

講師 田中 友悟

開講時期 後期集中

単位数 1

内容

地域課題の解決には、問題を捉えて構造化する分析力、資源をつなぎあわせて価値をうみだす編集力、活動を事業へと育てていく起業力など、複合的な能力が求められます。本科目では、実際の地域課題を題材に企画提案を試みることで、まちづくり人材に必要な実践的な思考法やプロジェクト立案力を身につけることを目指します。

地域課題創造的解決演習

講師 佐藤 文昭

開講時期 後期

単位数 1

内容

地域課題を解決するためには、多様な主体との対話を通じて問題をより深く理解し、協働によりその解決策を模索することが重要です。本科目では、「U理論」をベースに、より創造的な地域課題の解決のための理論と具体的な手法を学ぶとともに、ケーススタディを通じて新たな解決策を導き出すためのスキルを身に付けることを目指します。

地域づくり人材育成講座

講師 佐藤 文昭

開講時期 後期集中

単位数 1

内容

行政や市民活動、または民間企業の社会課題の解決に向けた取組などを行うには、問題意識に基づいた動機付けや、多様な主体と利害を調整しながら事業を推進する能力が求められます。本科目では、演習科目への導入として、こうした地域づくりに取り組む人材やその中間支援に必要な知識やスキルの基礎を身に付けることを目指します。

地域づくり人材育成演習1

講師 佐藤 文昭

開講時期 前期集中

単位数 1

内容

8月に開館する「やまなし地域づくり交流センター」において、専門家とともに地域課題の解決に向けた市民や事業者などの相談対応を行います。それを通じて、「地域づくり人材育成講座」で学んだ知識やスキルの定着を図ります。



地域づくり人材育成演習2

講師 佐藤 文昭

開講時期 後期集中

単位数 1

内容

8月に会館する「やまなし地域づくり交流センター」において、スタッフや専門家とともに地域課題の解決のためのフォーラムの企画運営を行います。それを通じて、「地域づくり人材育成講座」で学んだ地域やスキルの定着を図ります。

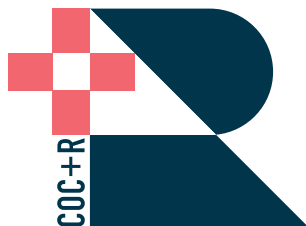


プログラム責任者 箕浦 一哉 山梨県立大学国際政策学部総合政策学科 教授

本プログラムは、課題の解決、企画の立案、多様な主体とのコミュニケーションなどの実践力に焦点を当て、地域づくりをリードする人材を育成しようとするものです。公務員を志望する学生にとって、入庁後の業務に生かすことができる力を身につけるとともに、面接試験への効果的な対策になるでしょう。公務員志望者以外の学

生の受講も歓迎します。また、本プログラムは社会人にも開かれています。現職の公務員、地域づくり協力隊員、NPO・ボランティアの立場で地域づくりに関わる市民のみなさまにも積極的に受講していただきたい内容です。地域での実践に強い関心をもつ学生と社会人が学び合う場になることを願っています。

COC+Rとは？



大学による地方創生人材 教育プログラム構築事業

Centers of Community —
Project for Universities as Drivers of Regional Revitalization
through New Human Resources Education Programs

地方創生に向けては、当該地域にある高等教育機関が核となって、その地域の経済圏における教育と職業、教育と新たな産業を結びつけていく活動が不可欠です。

人生100年時代においては、高等教育機関には多様な年齢層の多様なニーズを持った学生を教育できる体制が必要となるため、いわゆる就職氷河期世代も含めた様々な社会人に対しても受けやすく即効性のある出口一体型人材養成の確立が求められています。

本事業は大学・地方公共団体・企業等の各種機関が協働し、地域が求める人材を養成するための指標と教育カリキュラムを構築し、指標に基づき、出口(就職先)が一体となった教育プログラムを実施いたします。

目的

本事業の目的は学生の能力開発、進路相談、実践活動、資格取得といったキャリアに関わる教育プログラムを学部主導の学士課程教育とは別に設計し、地方創生人材育成のため大学・企業・自治体・関係団体で協働的に実践教育を行うシステムを構築することです。また、「VUCA(Volatility(変動性・不安定さ) Uncertainty(不確実性・不確定さ) Complexity(複雑性) Ambiguity(曖昧性・不明確さ))時代を自由に越境する術」の取得により、学生自身が今後のセカンドキャリア・サードキャリア、社内起業・新企画開発など高付加価値人材となる教育プログラムを構築し、スキルアップを目指す社会人、地元企業の社内教育に対しても展開し、学生・社会人の垣根を超えた地方創生人材の育成に取り組みます。

2021年5月発行

お問い合わせ先



山梨県立大学 飯田キャンパス 社会連携課

〒400-0035 山梨県甲府市飯田5-11-1

TEL:055-225-5412

E-mail:cocr-pentas@yamanashi-ken.ac.jp

HP:https://www.pentas.yamanashi.jp

お申込みはこちらから

山梨県立大学



山梨大学 地域人材養成センター 地域未来創造室

〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37

TEL:055-220-8450

HP:https://www.fucom.yamanashi.ac.jp/

山梨英和大学

〒400-8555 山梨県甲府市横根町888

TEL:055-223-6020

HP:https://www.yamanashi-eiwa.ac.jp/